資料４－１

音別義務教育学校　【学校の概要】

5月28日　音別中　白井

令和6年度末までに検討し、決定してきた内容の確認と今後の検討内容

（資料はグーグルクラスルームに掲載）

Ⅰ　教育目標

・見通しを**もち**、深く考える**子**
・思いやりを**もち**、心豊かな**子**
・命を大切に**し**、元気でたくましい**子**
・粘り強く行動**し**、実践力に富む**子**

・校章は小学校のものを使用する。
・校歌は小学校校歌を第1校歌、中学校校歌を第2校歌とする

Ⅱ 学年段階

・**ファーストステージ**　　**1～4学年**　4学年がステージリーダー
（1stステージ）生活・学習の基盤の定着
・**セカンドステージ**　　**5～7学年**　7学年がステージリーダー
（2ndステージ）人とつながる大切さを実感。経験を踏まえた工夫
・**サードステージ**　　**8～9学年**　9学年は学校全体のリーダー
（3rdステージ）適性を知り、学校・地域への貢献の楽しさを実感。

Ⅲ　キャリア教育系統表（1　キャリア教育）

（別紙　資料５参照）

Ⅳ　学校行事

・運動会、体育大会の合同実施（今年度はこども園も加入）6/21（土）
・学芸会、音中祭の合同実施（今年度から実施）10/2（木）

Ⅴ　2期制

前期～4/1から10/10　（10/10は前期終業式）
後期～10/14から3/31（3/24は修了式）
夏休み前集会　7/25（金）　夏休み明け集会　8/25（月）
冬休み前集会　12/26（金）　冬休み明け集会　1/14（水）

Ⅵ　日課表・特別教室使用割り当て（1/14　教務部資料）

（別紙　資料６参照）

Ⅶ　校内研修

令和7年度　研修主題　「自ら学びをととのえ、進化させる人」

小学校の目指す子ども像

「関わり合いながら自ら学びととのえる子」

中学校の目指す生徒像

「他者と関わり合いながら自分の考えを深め表現できる生徒」

Ⅷ　制服

令和8年度より、新制服着用が可能

1　業者　カンコー学生服

2　ネクタイ・リボンの色「緑」（今後義務教育学校スクールカラーとして活用を予定）

3　令和7年度の参観日で保護者に周知する（周知日は未定）

Ⅸ　学校のきまり（3/7 指導部資料）

（別紙　資料７参照）

Ⅹ　児童生徒会

1　児童生徒会行事の合同化

（1）スポーツレク～学期に1回実施

（2）挨拶運動

（3）赤い羽根の募金

（4）緑の羽根の募金

（5）放送委員会の当番活動

2　廃止する活動

（1）ベルマーク

3　実施を検討する活動

（1）エコキャップ回収

（2）プルタブ回収

XI　今後の部会内容

各月で実施した様々な学校行事や活動を、義務教育学校になる来年度に、どのように継続するかを検討する必要がある。

1　行事実施までの流れ

音別中学校

分掌会議→企画委員会→職員会議で提案→行事の実施→反省の集約→職員会議で反省の検討

音別小学校

分掌部会→職員会議で提案→行事の実施→反省の集約→職員会議で反省の検討

2　令和7年度の行事実施後の流れ

職員会議で反省の検討→**開校準備教育部会全体会（または各部会）の設定**

3　提案の仕方

基本的に実施した学校から次年度の方針を提案をする。

4　協議の仕方

（1）全体会の中で、各学校から反省が出た内容について協議する。

（2）各部会に分かれ、行事のあり方などについて協議し、全体会で報告・協議をする。

※部会構成（連携教務部会、連携指導部会、連携事務部会）

※管理職の部会は連携事務局部会と呼ぶ

5　連携部会や全体会の日程の設定

設定日は5時間授業にして、放課後に協議をする（14：40～15：40）

日程の設定は、教務部長同士で相談するよう働きかける（サポート：白井教頭）

6　協議内容の記録化

Googleドキュメントに記録し、クラスルームに投稿する。（または授業欄に掲載する）

7　その他

資料4-2

令和７年度　教育部会の構成・部員・業務内容【概要】

釧路市教育委員会

・施設担当
・教育政策担当
・学校指導担当

・令和７年３月に中学校が小学校へ一時移転
（令和７年度から小学校校舎で両校が授業）
・令和９年３月に新校舎へ移転
（令和９年度から新校舎使用可能）

連携所属長部会（小・中校長）

連携事務局部会（両校管理職）

・計画の立案
・全体進行
・記録
・渉外

音別義務教育学校は
令和８年４月開校予定

ＰＴＡ・スポーツ文化後援会を小中合同へ

連携全体会（両校教職員１８名）

教育目標の具体化

合同行事の検討

・全体計画検討
・全体交流
・次年度計画

・小、中の連続した統一感のある生活のきまりが必要。

・**運動会と体育大会は令和６年度から合同実施。**

・**学芸会と音中祭は令和７年度に合同実施予定。**

・両校の教職員が互いの学校で授業を行うことが可能な時間割の作成が必要。

・地域と連携し、地域とともに歩む総合的な学習の推進が必要。

・義務教育学校新校舎へ移転する際の備品や教材教具の整備が必要。

・新校舎を見据えた共通教材・教具の計画的な購入が必要。

連携事務部会４名

（両校事務職員＋両校教頭）

備品　移転　教材　教室

・備品の整理　・移転に関わる調整
・教材の統一化　・増築教室の検討

連携教務部会８名

（両校教務担当＋中校長＋小教頭）

時程　教育課程

・行事の具体的な調整と推進
・９年間を見通した教育課程の編成

連携指導部会８名

（両校生徒指導担当＋小校長＋中教頭）

生活のきまり　学校行事

・生活のきまりの具体化
・合同学校行事の調整

資料4-3

令和７年度の教育部会・合同会議の流れ

令和７年５月28日　音別中教頭白井

	合同運動会・体育大会	合同学芸会・音中祭	校内研修	連携部会	
要望	5/28 合同打ち合わせ①	6/ 合同打ち合わせ①	5/　連携研修の概要	5/ 部会検討	サイクル化
	6/17 合同打ち合わせ②	9/ 合同打ち合わせ②	10/ 指導案検討	6/ 部会検討	
	7/　反省	10/ 反省	11/5　2次訪問	7/ 全体報告	
			1/ １年のまとめ		

年間の予定

	合同運動会・体育大会	合同学芸会・音中祭	校内研修	連携部会	合同化
５月	5/28 運動会打ち合わせ①		5/　連携研修の概要	5/ 部会検討（年間計画）	研修＋部会
６月	6/17 運動会打ち合わせ②	6/ 学芸会打ち合わせ①			
７月	7/　反省			7/ 部会検討①	
８月				8/ 部会検討②	
９月		9/ 学芸会打ち合わせ②		9/ 全体報告	
１０月		10/ 反省	10/ 指導案検討		
１１月			11/5　2次訪問	11/ 部会検討③	
１２月				12/ 部会検討④	
１月			1/ １年のまとめ	1/ 部会検討⑤	
２月				2/ 全体報告	
３月					

日程調整の流れ
1　中学校で起案する
2　連携事務局会議で調整する
3　教務主任で日程を調整する。
4　連携全体会の場で報告をする。（5/ 連携研修・部会検討の冒頭で報告）

連携指導部会で検討する主な内容	連携教務部会で検討する主な内容
1　検討内容の洗い出し	1　検討内容の洗い出し
2　対面式・１年生を迎える会	2　儀式的行事の時程（入学式・卒業式等）
3　児童生徒会総会・全校集会	3　土曜活動日・二者面談
4　送別球技大会・三送会	4　通知表
5　音小の教育＋音中の教育（学校経営計画）	5　音小の教育＋音中の教育（学校経営計画）

連携事務局部会で検討する主な内容	懸案事項
1　検討内容の洗い出し	1　運動会体育大会の提案元立案
2　儀式的行事の進め方や時期	2　学芸会音中祭の提案元立案
3　避難訓練・危機管理の統一	3　ステージ毎の企画立案
4　分掌人数や構成、企画委員会（？）	4　専科指導
5　音小の教育＋音中の教育（学校経営計画）	5　学級編制

資料4-4

令和７年度の教育部会の推進計画（案）　250528版

１　今後の開校準備協議会、小・中学校（教育部会・参観日・音推協）、ＣＳの関連　※朱書きは未確定

時期	市教委 地域の行事 市Ｐ連	開校準備協議会	小・中学校（教育部会（音推協を含む）・合同行事）			学校行事	ＣＳ
			教育部会	大運動会・学芸会			
				推進予定	練習日程		
R6年度 ２月			2/25(月)教育部会⑮ ■日程　14:40～15:30 ■提案　音中祭・学芸会等	連携事務局と園・連携指導部による検討			
３月	○3/24(月) 修了式						
				【新校内体制の始動】			
R7年度 ４月	○4/8(火) 小中始業式 小入学式 ○4/9(水) 中入学式			実施要綱の検討			
５月		○5/29（木） 開校準備協議会 ①18：30～	○5/28(水)教育部会① ・顔合わせ ・R6_取組内容の確認 ・R7_推進日程の確認 ・合同運動会・体育大会の細案の確認 ・連携研修の概要 （音推協①）	細案検討 合同練習と各校練習の平行実施	○5/23（金） スローガン・キーワード集約	5/14～16 中修学旅行 5/29 ヒマワリの種Project	○5/13（火） CS① ・委嘱状 ・年間計画 ・教育部会進捗状況報告
６月	○6/15（日） ふき祭り		○6/17（火）教育部会② ・大運動会打合せ 連携事務局と連携指導部による学芸会検討 **○6/　（　）教育部会③** ・学芸会・音中祭打合わせ ①	○6/18(水)　総練習 ○6/21(土)　合同開催 ※6/23(月)　振替休日 ※6/24(日)　予備日	○6/2（月） スローガン決定 ○6/5（木） チーム会議 ○6/11（水） 昼練習開始 ○6/12（木） 合同練習① ○6/17（火） 合同練習② ○6/18（水） 総練習合同打合せ ○6/20（金） 前日準備 会場設営	6/3 中1ｷｬﾘｱｼﾝﾎﾟｼﾞｳﾑ 6/9 １次訪問 6/10 定期テスト 6/28～29 中体連バド	
７月				合同開催の成果と課題の把握	7/7 音中祭活動開始	7/4遠足 7/6 中体連剣道	○7/8？ 打合せ ○7/15(火)

	○7/12（土） 13（日） 音別神社祭 ○7/25(金) 夏休み前集会		**○7/　（　）教育部会④** ・大運動会反省 **○7/　（　）教育部会⑤** ・連携部会検討 【教務】卒・入学式 土曜活動等 【指導】対面式 一迎会等	実施要綱の細案検討	7/9 音中祭活動 7/10 小高参観日 7/14 音中祭活動 7/23 音中祭活動	7/8 ｷｬﾘｱｼﾝﾎﾟｼﾞｳﾑ 7/11 遠足予備日 7/17～18 小修学旅行 7/26 吹奏楽コンクール 7/28～30 夏鷲敷交流	協議会②
８月	○8/25(月) 夏休み明け集会	開校準備協議会②？ R6は9/3	**○8/　（　）教育部会⑥** ・連携部会検討 【教務】二者面談 通知表等 【指導】児童生徒総会 全校集会等		8/ 学芸会・音中祭活動開始	8/27 心の劇場 8/28 全学年学テ 8/31 秋季バド	
９月	○9/6(土) ｺﾞﾐｰﾃｲﾝｸﾞ ○9/28(日) BBQ祭り		**○9/（ ）教育部会⑦** ・学芸会・音中祭打合せ② **○9/（ ）教育部会⑧** ・連携全体会報告検討	○合同練習と各校練習の平行実施 ○9/　（　）総練習	9/ 学芸会・音中祭活動 9/ 合同合唱練習 9/ 学芸会・音中祭活動 9/ 合同合唱練習	9/1 合同避難訓練 へき地実習 9/2 水泳教室 9/3～4 定期テスト 9/6 釧路市子どもﾐｰﾃｨﾝｸﾞ 小防災教室 9/10 総合A 9/19 芸術劇場 9/20 中土活 9/25 1・2・園動物園 中2ｼﾞｮﾌﾞｶﾌｪ	
10月	○10/10（金） 前期終業式 ○10/14（火） 後期始業式 ○10/25(土)		**○10/（ ）教育部会⑨** ・学芸会・音中祭反省 **○10/　（　）教育部会⑩** ・連携研修（２次訪問指導案検討）（音推協②）	○10/2(木) 学芸会・音中祭 合同開催 合同開催の成果と課題の把握		10/8 総合B 10/10 通知表配付 10/15 英検IBA 10/18 ﾊﾞﾄﾞﾐﾝﾄﾝﾌｪ	

	市P連研 （音別開催）					ス 10/30 出前授業 （小5・6） 10/31 生徒総会	
11月	○11/3(月) 総合文化祭	開校準備協議会③？ R6は11/22	**○11/5(水)教育部会⑪** **・連携研修（小・中の２次訪問）** **（音推協③）** **○11/　(　)教育部会⑫** ・連携部会検討 【教務】通知表等 【指導】送別球技大会 三送会等			11/4 英検ESG 11/6 総合C 11/13 定期テスト 11/15 合同土活	
12月	○12/26(金) 冬休み前集会		**○12/　(　)教育部会⑬** ・連携部会検討 【教務】学校経営計画等 【指導】学校経営計画等 **年間行事予定表提出**			12/6～7 新人ﾊﾞﾄﾞﾐﾝﾄﾝ 12/10 釧路市CRT 12/15 防犯教室	○12/3(水) 打合せ？ ○12/10(水) 協議会③
１月	○1/14(水) 冬休み明け集会		**○1/　(　)教育部会⑭** ・連携研修のまとめ （音推協④） **○1/　(　)教育部会⑮** ・連携部会検討 【教務】学校経営計画等 【指導】学校経営計画等			1/15 中3定期ﾃｽﾄ 1/17 ｱﾝｻﾝﾌﾞﾙｺﾝﾃｽﾄ 1/21～23 冬鷲敷交流	
２月			**○2/　(　)教育部会⑯** ・連携全体会報告検討 ・R8年度学校経営計画案	○R7成果と課題を踏まえたR8実施要項の検討・策定		2/4 全学年学テ 2/7 中土活 教育講演会 2/10 推薦入試面接 2/19 給食試食会 2/21 学年別ﾊﾞﾄﾞﾐﾝﾄﾝ	○2/10(火) 打合せ？ ○2/17(火) 協議会④
３月	○3/13(金) 中卒業式 ○3/19(木) 小卒業式 ○3/24(火) 修了式					3/4 高校入試 定期テスト 3/5 一般面接	
R8年度 ４月		**音別義務教育学校開校** ○4/8(水)音別義務教育学校始業式　前期課程入学式 ○4/9(木)音別義務教育学校　後期課程入学式					

資料４－５

釧路市立音別小学校　中学校　キャリア教育系統表

	小１・２	小３・４	小５・６	中１	中２	中３
人との関わり 人間関係形成・社会形成能力	① いつでも誰にでも、挨拶や返事を元気よくすることができる。		⑦ その場に応じた挨拶や返事をはきはきとすることができる。	⑪ 相手や場に応じた適切な言葉の使い方ができる。	⑬ 相手を尊重しながら自分の思いや考えを伝えることができる。	⑯ 自分の思いや考えが伝わるように、相手や場に応じた挨拶や適切な言葉の使い方ができる。
	② 自分の考えや気持ちを分かりやすく伝えることができる。		⑧ 自分の考えや気持ちを整理して、相手に分かりやすく伝えることができる。			
	③ 静かに話を聞くことができる。	⑤ 相手の思いを最後まで聞くことができる。	⑨ 相手の思いを受け止めて話を聞くことができる。		⑭ 多様な他者の考えを認めながら話を聞くことができる。	⑰ 多様な他者の考えや立場を理解しながら相手の意見を聞くことができる。
	④ 友達と仲良く遊び、助け合うことができる。	⑥ ルールを守りながら、友達と協力して学習や活動に取り組むことができる。	⑩ 自分と異なる意見も理解しつつ、話し合いに積極的に取り組むことができる。	⑫ 集団における自分の役割（チームワーク）を理解することができる。	⑮ 集団における自分の役割（リーダーシップ）を理解することができる。	⑱ 他者と協力・協働して社会に参画できる。
						⑲ 自分の置かれている状況を受け止め、役割を果たすことができる。
自分探し 自己理解・自己管理能力	① 係、当番活動、学校行事などで、自分の役割に進んで取り組むことができる。	④ 係、当番活動、学校行事などで、自分の役割に対して責任を感じ、最後までやり通そうとすることができる。	⑥ 係、当番活動、委員会、学校行事等で、自分から仕事を見つけたり、役割分担をしたりしながら力を合わせて行動できる。	⑨ 様々な活動に積極的に挑戦する中で、上級生としての役割を学ぶことができる。	⑫ 自分がすべきことを自覚して主体的に行動できる。	⑭ 自分がすべきことを自覚して主体的に行動できる。
	② 苦手なことや難しそうなことでも、できるところまで取り組むことができる。		⑦ 苦手なことや難しそうなことでも、粘り強く取り組むことができる。	⑩ 忍耐力を身に付け、困難なことに向き合うことができる。		⑮ 自らの感情をコントロールできる。
	③ 自分のやりたいことを、失敗を恐れずチャレンジすることができる。	⑤ 自分のやりたいことや興味のあることに、積極的に取り組むことができる。	⑧ 自分の目標に向かってやるべきことを見付けて、積極的に取り組むことができる。	⑪ 自分の特技や長所・短所に気付くことができる。	⑬ 今後の成長のために何が必要かを考えることができる。	⑯ 今後の成長のために進んで学ぼうとすることができる。
課題克服 課題対応能力	① 調べたいことや知りたいことを見付けることができる。	③ 調べたいことや知りたいことについて、自分から先生に質問したり、本などで粘り強く調べたりすることができる。	⑤ 課題解決に必要な情報を様々な方法で探し、整理することができる。	⑦ 学習や生活をする上で様々な課題を発見することができる。	⑨ 学習や生活をする上で様々な課題を発見し、その原因を分析できる。	⑩ 学習や生活をする上で様々な課題を発見し、その原因を分析できる。
	② 活動に積極的に取り組むことができる。	④ 活動の手順を理解して、積極的に取り組むことができる。	⑥ 活動するとき、計画を立てて進めたり、途中でやり方を工夫したり、見直したりすることができる。	⑧ 適切な計画を立てて課題を処理し、解決できる。		⑪ 課題の解決に向け見通しを持ち、適切な計画を立てて課題を処理し、解決できる。
未来に向けて キャリアプランニング能力	① 学校や家で、進んで勉強や運動、手伝いに取り組むことができる。	③ 学習や係、当番活動の大切さや楽しさを感じることができる。	⑤ 学ぶことや人の役に立つことのよさを感じることができる。	⑦ 「学ぶこと・働くこと」の意義を理解することができる。	⑨ 「学ぶこと・働くこと」の意義を理解し、自分の役割に責任を持ち、その取組について自分の成長につながる価値として捉えることができる。	⑪ 「学ぶこと・働くこと」の意義を理解し、自分の役割に責任を持ち、その取組について自分の成長につながる価値として捉えることができる。
	② 自分がやりたいことを積極的に取り組むことができる。	④ 自分がやりたいことから目標を決めて挑戦することができる。	⑥ 自分の目標に向かって、生活や勉強の仕方を工夫できる。	⑧ 自らの将来について考えるために、様々な情報を収集できる。	⑩ 自らの興味・関心に応じて、働くことのやりがいや大変さを体験的に理解できる。	⑫ 自らの将来について目標を立て、様々な情報を取捨選択・活用して、進路に生かすことができる。
郷土愛 地域に関すること		① 音別の福祉と自然について、知っていることを話すことができる。	② 音別の福祉・自然・産業・歴史について、知っていることを話すことができる。	③ 音別のよさを知らない人にも分かりやすく伝えることができる。		④ 音別のよさを知らない人にも分かりやすく伝えることができる。

資料４－６

令和６年度　日課表・週授業時数表　釧路市立音別小学校

日課表【A時程（基本時程）】

	火	水	木	金
8:15～8:25	朝読書	全校朝会	朝読書	
8:25～8:35	朝 の 会			
8:40～9:30	第 1 校 時			
9:30～9:40	10 分休み			
9:40～10:25	第 2 校 時			
10:25～10:40	中 休 み			
10:40～11:30	第 3 校 時			
11:30～11:40	10 分休み			
11:40～12:25	第 4 校 時			
12:25～12:55	給　食			
12:55～13:05	清掃			
13:05～13:20	昼 休 み			
13:25～14:15	第 5 校 時			
14:15～14:25	10 分休み	帰りの会	10 分休み	
14:25～15:15	第６校時		第 6 校 時	
15:15～15:25	帰りの会		帰りの会	
	4 時間授業	5 時間授業	6 時間授業	
総下校	13:15	14:25	15:25	
バ ス	13:20	14:30	15:30	

日課表【B時程（特別時程）】　※月曜日は特別時程

	月曜日	4 時間授業	5 時間授業	6 時間授業
8:15～8:25	朝 の 会			
8:25～9:15	第 1 校 時			
9:15～9:25	10 分休み			
9:25～10:10	第 2 校 時			
10:10～10:25	中 休 み			
10:25～11:15	第 3 校 時			
11:15～11:25	10 分休み			
11:25～12:10	第 4 校 時			
12:10～12:40	給　食			
12:40～12:50	清　掃	帰りの会	清　掃	
	昼休み	12:45～12:55	昼 休 み	
12:50～13:40	第５校時		第 5 校 時	
13:40～13:50	10 分休み		帰りの会	10 分休み
13:50～14:35	第６校時			第６校時
14:35～14:45	帰りの会			帰りの会
14:45～15:30	委員会・クラブ			
	月曜日	4 時間授業	5 時間授業	6 時間授業
総下校	15:30	13:00	13:50	14:50
バ ス	15:30	13:05	13:55	14:50

令和7年度　日課表・週授業時数表　釧路市立音別小学校

日課表【A時程（基本時程）】

R07

	火	水	木	金
8:15～8:25	朝読書	全校朝会	朝読書	
8:25～8:35	朝 の 会			
8:40～9:30	第 1 校 時			
9:30～9:40	10 分休み			
9:40～10:30	第 2 校 時			
10:30～10:40	10 分休み			
10:40～11:30	第 3 校 時			
11:30～11:40	10 分休み			
11:40～12:30	第 4 校 時			
12:30～12:55	給　食			
12:55～13:05	清掃			
13:05～13:20	昼 休 み			
13:25～14:15	第 5 校 時			
14:15～14:25	10 分休み	帰りの会	10 分休み	
14:25～15:15	第６校時		第 6 校 時	
15:15～15:25	帰りの会		帰りの会	
	4 時間授業	5 時間授業	6 時間授業	
総下校	13:15	14:25	15:25	
バ ス	13:20	14:30	15:30	

日課表【B時程（特別時程）】

※月曜日は特別時程

R07

	月曜日	4 時間授業	5 時間授業	6 時間授業
8:15～8:25	朝 の 会			
8:30～9:20	第 1 校 時			
9:20～9:30	10 分休み			
9:30～10:20	第 2 校 時			
10:20～10:30	中 休 み			
10:30～11:20	第 3 校 時			
11:20～11:30	10 分休み			
11:30～12:20	第 4 校 時			
12:20～12:45	給　食			
12:45～12:55	清　掃	帰りの会	清　掃	
	昼休み	12:50～13:00	昼 休 み	
12:55～13:45	第５校時		第 5 校 時	
13:45～13:55	10 分休み		帰りの会	10 分休み
13:55～14:45	第６校時			第６校時
14:45～14:50	帰りの会			帰りの会
14:55～15:30	委員会・クラブ			
	月曜日	4 時間授業	5 時間授業	6 時間授業
総下校	15:30	13:00	13:50	14:50
バ ス	15:30	13:05	13:55	14:50

がっこうのきまり(ぜんきかてい)

【とうこう】
①がっこうは 7じ50ぷんから 8じ15ふんの あいだに くるようにしましょう。
②よりみちを せずに とうげこうしましょう。
③かえるばしょが かわるときは せんせいに つたえましょう。

【べんきょう】
①じゅぎょうが はじまるまえに すわり べんきょうの じゅんびを しておきましょう。
「わすれもの」を したときは たんにんのせんせいに じぶんから いいましょう。
②はじめと おわりの あいさつを しっかりとしましょう。

【やすみじかん】
①じぶんで とけいをみて うごき べんきょうに おくれないように しましょう。
②ともだちや せんせい おきゃくさんと げんきにあいさつを しましょう。

【ふくそう】
①たいいくが あるときは ジャージなど うごきやすい ふくで とうこうしましょう。
②かみのけを そめたり パーマをあてたりすることは やめましょう。
③うわぐつは くつうらがしろか てんねんゴムのいろのものを つかい ゆかを よごさないように しましょう。

【もちもの】
①ふでばこの なかには えんぴつ・けしごむ・じょうぎ など ひつようなものだけいれましょう。
②ハンカチ・ティッシュを もちあるきましょう。
③がくしゅうに ひつようなものだけ もってきましょう。
④じゅぎょうちゅうに つかうものは シンプルなものを えらびましょう。
⑤のみものを もってくるときは みずをすいとうにいれて もってきましょう。
⑥がっこうで きめられたものだけ おいていってもよいです。

【そのた】
①こうつうの ルールをまもり あんぜんに きをつけましょう。
②いえに かえるじかんを まもりましょう。

学校のきまり（前期課程）

【登校】
①学校は7時50分～8時15分までに来て、朝読書・朝学習に間に合うように準備しましょう。
②寄り道をせずに、登下校しましょう。
③帰宅先が変わるときは、担任の先生に伝えましょう。

【勉強】
①授業が始まる前に席に座り、勉強の準備をしておきましょう。
　忘れ物をしたときは、担当の先生に自分から言いましょう。
②始めと終わりの挨拶をしっかりとしましょう。

【休み時間】
①自分で時計を見て行動し、教科の準備や教室の移動は余裕をもって行いましょう。
②廊下で友達や先生、お客さんとすれ違うときは挨拶をしましょう。

【服装など】
①体育があるときは、ジャージなど、動きやすい服で登校しましょう。
②髪の毛を染めたり、パーマをあてて加工したりすることはやめましょう。
③上靴は靴裏が白か天然ゴムの色のものを使い、床を汚さないようにしましょう。

【持ち物】
①筆箱の中には鉛筆・消しゴム・定規など必要なものだけ入れましょう。
②ハンカチ・ティッシュを持ち歩きましょう。
③学習に必要なものだけ持ってきましょう。
④授業中に使うものは、シンプルなものを選びましょう。
⑤飲み物を持ってくるときは、水を水筒に入れて持って来ましょう。
⑥学校で決められたものだけ、置いていってもいいです。

【その他】
①交通のルールを守り、安全に気を付けましょう。
②帰宅時間を守りましょう。

学校のきまり（後期課程）

【登校】
①学校は7時50分～8時15分までに来て、朝読書・朝学習に間に合うように準備しましょう。
②欠席や遅刻や早退をするときには、8時00分までに保護者から学校に連絡しましょう。
③遅刻した場合は、職員玄関から入り、インターホンを鳴らして職員室にいる先生に必ず登校したことを伝えましょう。
④欠席、遅刻、早退、見学（保健体育など）、保健室を利用する場合は、必ず「事前に」学級担任または教科担任に申し出ましょう。トイレなどで授業に遅れそうなときは、学級の誰かに一言伝えておきましょう。

【授業】
①授業が始まる前に席に座り、勉強の準備をしておきましょう。また、集会や行事では開始のチャイムが鳴るまでに整列し、チャイムが鳴ったらすぐ始められる状態でいましょう。
②移動教室のときには、机の上を整理し、モニターや教室の電気を消すようにしましょう。

【あいさつ・言葉遣い】
① 先輩や後輩、先生など関係なく、気付いた方から積極的にあいさつをしましょう。
② 時と場合に応じた、節度ある言葉遣いを心がけましょう。言葉遣いは当事者間だけでなく、集団の中の一員としてのマナーです。たとえ友人であっても、先輩には敬語を遣うように心がけましょう。（兄弟や親戚はその限りではありません）

【タブレット】
①毎日持ち帰り、充電して学校に持ってきましょう。
②家庭で使用する場合は、授業や学習に関わることに使用しましょう。
③学校でのタブレット(chromebook)の使用は原則、授業時間のみとします。
④授業の課題や委員会などで必要がある場合は、昼休みに担任の許可を得て使用しましょう。
※教科担任や担当の先生の指示があれば、別室で使用することも可能です。
⑤朝学習週間時は、ログイン後からタブレットドリルのみ使用してもよいです。
⑥その他必要な場合や、放課後に使用する場合は担任の先生に申し出ましょう。
⑦タブレットや充電器を紛失・破損したときは、速やかに先生に報告しましょう。

【服装など】
◎冬の制服は、上下学生服またはセーラー服に黒ネクタイ、スカート(スラックス)のいずれかとする。セーラー服袖口の白線の有無は問わない。
◎夏の制服は、白ワイシャツに学生服のズボン、または白ブラウスにベスト・棒ネクタイ・スカート（スラックス）のいずれかとする。ワイシャツの半袖と長袖は問わない。
◎スカートの長さは、膝が隠れる程度の長さとする。

① 冬服として学生服を着用する場合は、上着のボタンを全てしめ、シャツはズボンの中にしまいましょう。またセーラー服を着用する場合は、袖ホックをしめましょう。
② スカートを着用する場合、12～3月の冬期間は健康面を考慮して、黒色のストッキングまたはタイツを着用しましょう。その場合、丈の短いソックスは、集会や行事以外において着用してもよいです。また、体育で柔道の授業がある日はストッキング類を着用しなくてもよいです。
③ 夏服として白ワイシャツやブラウスを着用する場合は、一番上のボタンを集会や行事のとき以外は開けてもよいです。また、ブラウスの場合は棒ネクタイを外してもよいです。
④ 夏服のシャツやブラウスの袖は、集会や行事の場合を除き、暑い場合はまくってもよいです。ただし、学生服のズボンやスラックスはまくらないようにすることとします。
⑤ 授業中に暑い場合は、教科担任の許可を得て、学生服やセーラー服、ワイシャツ、ベストを脱いでもよいです。
⑥ 校内生活では、登下校を含め、体育や教科担当の指示がある授業、ジャージ登校日以外は原則制服を着用しましょう。ただし、悪天候のときは、ジャージで登下校しても構いません。その場合は、登校後、制服に着替えましょう。また、6時間目にジャージを着用した場合など、状況に応じてジャージで下校してもよいです。
⑦ 着替えは体育館更衣室を使用しましょう。
⑧ 体調不良時や、寒くてどうしても上着を着用する場合は、事前に学級担任や教科担任の先生に話して許可をもらいましょう。
⑨ ジャージの上を着用しているときに、中のシャツはジャージのズボンやハーフパンツにしまいましょう。
⑩ 上靴は華美なものを避け、靴裏が白か天然ゴムの色のもので、運動しやすいものを着用しましょう。また、靴ひもは安全に配慮し、災害に備えるためにしっかりと結びましょう。

【頭髪】
①清潔で中学生らしい（対外行事や高校入試などにふさわしい）頭髪とし、自己管理を心がけましょう。
②前髪は目にかからないようにし、後ろは長い場合はしばるなど、運動の妨げにならないようにしましょう。
③脱色、染色、パーマなどは禁止とします。また、眉毛は整える程度とし、極端に剃ったり抜いたりしないようにしましょう。まぶたやまつ毛の加工も禁止とします。
※すべて生徒指導の対象となり、保護者へ連絡して改善してもらう場合があります。

【持ち物】
① 学校に不要物は持ってきてはいけません。（スマートフォン・お菓子・漫画・雑誌・アクセサリーなど）間違って持ってきてしまった場合は、すぐに担任の先生に申し出て預かってもらい、家庭連絡後、放課後に返却してもらいます。
② 不要な金銭の持ち込みや金銭の貸し借りはしてはいけません。諸費や部費などは、朝の会後に必ず提出しましょう。
③ 冬季は防寒対策としてブランケットを持参し、授業中に使用してもよいです。ロッカーに保管することは可能ですが、自己管理に気を付けましょう。
④ 飲み物を持ってくるときは、水を水筒に入れて持って来ましょう。
⑤ ロッカーに教科書やワーク、ノート、ファイルなどを置いて行ってもよいですが、家庭学習で使うものは持ち帰りましょう。

【職員室の入室】
①職員室に入室するときはカバンや必要のないものは廊下に置き、上着を脱いで整頓してから入室しましょう。
②ノックを3回してから、「失礼します」と声をかけ、必要に応じてあいさつをするなどしてから入室しましょう。
③電話を借りる場合を除き、生徒は職員室タブレット保管庫の位置まで入室することができます。声が届き、顔が見える位置まで移動しましょう。
④職員室内を見て、用事のある先生に届く大きさで声をかけ、要件を速やかに伝えましょう。
⑤不在の場合は、時間を置いて再度来室するか、近くの先生に場所をたずねましょう。
⑥退室するときは「失礼しました」とあいさつをしましょう。

【スマートフォン、インターネットの利用について】
①家庭でルール（使用する場所や時間帯など）を決めて使用しましょう。
②必ず保護者にフィルタリング設定をしてもらいましょう。
③ トラブルに巻き込まれたり困ったりしたときは、すぐに家の人や先生に相談しましょう。

【校外生活】
①登下校は、寄り道や買い食いをしてはいけません。
②交通安全には十分注意をし、自転車の二人乗りや積雪期の自転車の利用は禁止です。また、自転車乗用時はヘルメットを着用しましょう。
③夜間外出は、夏期は夜7時、冬期は夜6時までとします。これを越える場合は保護者同伴とします。
④外出は中学生らしい服装に心がけ、身分証明書を所持しましょう。
⑤友人宅への外泊や生徒同士でのキャンプは禁止です。
⑥生徒同士でのゲーム専門店、遊技場（大型商業施設のゲームコーナー）、カラオケボックスなどへの立ち入りは禁止です。ただし、保護者同伴の場合はこの限りではありません。
⑦不審者対策
・ 学校で定められた帰宅時刻を守りましょう。
・ 出掛ける前には、必ず家の人に行き先を告げておきましょう。
・ もし、不審者に遭った場合は、学校やお店、自宅等に避難しましょう。また、保護者に「いつ」「どこで」「何があったのか」「特徴」「何で逃げたか」「どっちへ逃げたか」を伝え、速やかに110番通報してもらいましょう。また、中学校へも連絡をしてもらいましょう。